



新潟県立鳥屋野湯公園(女池・鐘木)ニュース No.53/2022.2.1発行

※これからの季節のお花たち※



マンサク

2月の中旬頃からでしょうか？園内のお花の中でも最初に咲くのが「マンサク」です。他の花に先駆けて「まず咲く」のでその名がついたとか、枝いっぱい花を咲かせるので「満作=マンサク」というのが名前の由来であるとか、様々な説があります。リボン状の花びらが非常に特徴的で、冬の園内で花を咲かせていると、黄色の花がとてもよく目につきます。女池地区では赤い色の花を咲かせる「アカバナマンサク」もありますので、黄色と赤色、どちらの花も探して、是非じっくり楽しんでいただきたいと思います！！

小さくて可愛らしい花がたくさん集まって咲くのが特徴の花です。一つのかたまりに20～30の花が集まっています。サンシュユは漢字で「山茱萸」と書き、この「茱萸」という字は、「グミ」と読みます。サンシュユは秋にグミという植物に似た赤い実をつけることから、「山に生えるグミ」という事で、「山茱萸」という名前がついたとされています。また、満開の花が黄金色に輝くように咲く姿から「春黄金花(ハルコガネバナ)」とい別名もついています。葉が出る前に花が咲くので鮮やかな黄色を遠くからでも楽しむことのできる花です。



サンシュユ



ウメ

お花が少なく、少し寂しい雰囲気になってしまいがちな冬の園内ですが、これから少しずつ、まるで春の足音が聞こえてくるように、様々な花たちが咲き始めます。その中でもひととき存在感を放つのが、紅白美しく咲き誇る「ウメ」です。ウメが咲き始めると、いっきに園内に華やかさが出て、いよいよ春が来るぞ！！という感じがしてきます。個人的に、春は比較的黄色い花が多い気がしているので、赤やピンクのお花が咲くと、なんだかとても嬉しくなります。是非、初春に楽しめるお花を見に、公園に遊びに来てください！！お待ちしております！！

せせらぎの運転開始予定日のご案内

昨年11月7日をもちまして、2021度の運転を終了した鐘木地区人工河川「せせらぎ」ですが、2022年度は、4月1日の運転開始を予定しております。新年度も多くの皆さまのご利用、心よりお待ち申し上げております。

Park English

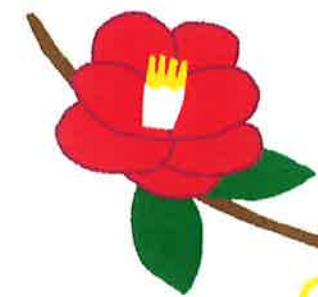
ウィッチ ハーゼル
Witch hazel

=

マンサク

“Witch hazel”は直訳すると「魔女のハシバミ」という意味になります。花が魔女の髪のように見えるハシバミに似ているからそのような名前がついたなどと言われています。

お花や生き物など、動植物や公園に関する英単語や表現などをご紹介していきます！！



公園のイベント



2月～3月イベントスケジュール(予定)

開催日や内容が若干変更になる場合があります。詳しくはホームページや園内掲示板等のチラシでご確認ください。

※ご予約受付は、各イベント、ホームページ掲載後からとなります。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況などにより、急遽中止となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

開催日	イベント名	内容(※新型コロナウイルス感染症予防のため)	備考(定員など)
2月1日～28日	写真展示(女池・鐘木両地区で開催)	生き物や植物、園内に関する展示	定員なし
2月1日～28日	冬芽と葉痕まつり	冬芽や葉痕を見つけてオリジナルグッズをゲットしよう	定員なし
2月6日(日) 13:30	生き物ボランティア	生物観察、生物調査、観察記録の展示や発表	定員なし
2月11日(金・祝) 13:30	ガイドウォーク	生き物観察会	要予約(10名程度)
2月15日(火) 10:00	湯ハブ	エコラップづくり	要予約(8名程度)
2月20日(日) 8:30	バードウォッチング	野鳥観察会	要予約(10名程度)
2月26日(土) 14:00	湯キッズ	ひなかざりを作ろう	要予約(8名程度)
3月1日～31日	写真展示(女池・鐘木両地区で開催)	生き物や植物、園内に関する展示	定員なし
3月1日～31日	春探しまつり	春を見つけてオリジナルグッズをゲットしよう	定員なし
3月5日(土) 14:00	季節のクラフト	手作りスノードームを作ろう	要予約(8名程度)
3月6日(日) 10:00	ガイドウォーク	生き物観察会	要予約(10名程度)
3月6日(日) 13:30	生き物ボランティア	生物観察、生物調査、観察記録の展示や発表	定員なし
3月13日(日) 8:30	バードウォッチング	野鳥観察会	要予約(10名程度)
3月13日(日)	プロジェクトワイルド&生きもの観察会	ネイチャーゲームと生き物観察を楽しもう	要予約(10名程度)
3月27日(日) 14:00	湯キッズ	イースターで遊ぼう	要予約(8名程度)



— ホームページやSNSでイベントや見どころ情報など配信中!! —

新潟県立 鳥屋野湯公園



水曜・日曜を中心にみどころ情報更新！！



園内で撮影された“映える”お花や生き物の写真を投稿中！！



園内の様子だけでなく、イベント情報なども盛りだくさん！！



生き物クイズなど、おうちで楽しめる内容が盛りだくさん！！

県立鳥屋野湯公園鐘木インフォメーションセンター TEL:025-284-4720



公園からのお知らせ

ちょ～生き物発表会大盛況！！

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に最大限配慮した形で開催された、今年度のちょ～生き物の発表会。様々な制約はあるものの、今年は会場外でのパブリックビューイングなど、様々な新しい取り組みにもチャレンジしながらの開催となりました。今回は9タイトルの生き物などに関する発表に加え、今回も生き物の関係の展示やポスター発表等も行いました。機材トラブル等、皆様にご迷惑をおかけしてしまった部分もありましたが、なんとか今年も開催することができ、とても嬉しく思います。今年の失敗は来年以降、しっかりと改善していきたいと思います。ご参加くださった皆さま、ご協力くださった皆さま、ありがとうございました！



今年は多くのハクチョウが長く楽しめました！！

今年も例年通り、ハクチョウは10月から鳥屋野潟へ飛来しはじめ、10月22日のカウントでいっきに3,000羽を突破しました。そして11月19日のカウントでは今季最多の4,818羽を記録。その後、飛来数は大きく減少することなく、12月中旬頃まで3,000羽以上をほぼキープし続けました。そして1月頃から飛来数は減少しはじめ、1月28日には590羽が確認されるのみとなりました。今年は例年に比べ、長い期間多くのハクチョウたちを楽しむことができました。その分、バードウォッチャーの皆さんはいつにも増してさらに熱心にハクチョウをはじめとしたさまざまな野鳥の観察を、楽しんでくださっていたように感じます。来年もたくさんのハクチョウたちが鳥屋野潟を訪れてくれるでしょうか。今から楽しみです！！

2021年度 鳥屋野潟へのハクチョウ飛来数



イベントアルバム(12・1月)

バードウォッチング

ガイドウォーク

ちょ～生き物の発表会

潟キッズ
「お正月飾りを作ろう」

公園のようす

鳥屋野潟公園Youtubeアルバム



【英語でバードウォッチング①】

いつか英語でガイドができるようになりたい！というわけで、英語の師匠を招いて学んでいます。



【ブラックライトで光る樹木を探せ】

アオダモのように、ブラックライトをあてて光る植物がないか、21種類の樹木を調べてみました。



【ホタルミミズ探してみた】

刺激を与えると光る生物、ホタルミミズを探してみました。探し方のポイントもご紹介しています。



【カマキリの卵探し2021】

毎年恒例のカマキリの卵探しに挑戦！今回は4種類のカマキリの卵を見つけることが出来ました！



【冬のハチ調査】

冬のスズメバチやアシナガバチがこういったところを利用して越冬するのか調査してみました。



【ジョロウグモの卵探し】

比較的大型のクモであるジョロウグモの卵探しをしました。皆さんも挑戦してみてくださいね。



【カラスに追われるハイロチュウビ】

カラスに追われるハイロチュウビを目撃しました。他にもこの日は様々な鳥が観察出来ました。



【冬の蛾観察】

夜の公園でフユシャクの仲間を探してみました。ウスバフユシャクのオスが観察できました。

